

介護保険負担限度額認定申請書

裏面同意書有

五條市長 殿

年 月 日

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ		被保険者番号	
被保険者氏名			
生 年 月 日	年 月 日		
住 所	連絡先		
入所(院)した介護 保険施設の所在地 及び名称(※)	連絡先		
入所(院)年月日	年 月 日	(※)介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイを利用している場合は、記載不要です。	

配偶者の有無 (世帯分離・事実婚含む)	有 ・ 無	市町村民税 課税状況	課税 ・ 非課税
配偶者に関する事項	フリガナ		
	氏 名		
	生 年 月 日	年 月 日	
	住 所	連絡先	
	本年1月1日 現在の住所 (現住所と異なる場合)		

		認定要件	預貯金額上限 (夫婦の場合)							
収入・預貯金等に関する申告	<input type="checkbox"/>	生活保護受給者／市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者	1,000 万円 (2,000 万円)							
	<input type="checkbox"/>	市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金※・障害年金】収入額の合計額が年額 82.65 万円 以下です。 <small>※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。</small>	650 万円 (1,650 万円)							
	<input type="checkbox"/>	市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】収入額の合計額が年額 82.65 万超 120 万円 以下です。	550 万円 (1,550 万円)							
	<input type="checkbox"/>	市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】収入額の合計額が年額 120 万円 を超えます。	500 万円 (1,500 万円)							
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">預貯金額</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">円</td> <td style="width: 25%;">有価証券 (評価概算額)</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">その他 (現金・負債を含む)</td> <td style="text-align: center;">円</td> </tr> </table>	預貯金額	円	有価証券 (評価概算額)	円			その他 (現金・負債を含む)	円
預貯金額	円	有価証券 (評価概算額)	円							
		その他 (現金・負債を含む)	円							

申請者氏名	連絡先（携帯・自宅）
申請者住所 〒	本人との関係

注意事項

- (1) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。
- (2) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (3) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第 22 条第 1 項の規定に基づき、支給された額及び最大 2 倍の加算金を返還していただくことがあります。

受付		入力	
		確認	

同意書

五條市長 殿

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び配偶者（内縁関係のものを含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

年 月 日

〈本人〉

住 所 _____

氏 名 _____

〈配偶者〉

住 所 _____

氏 名 _____